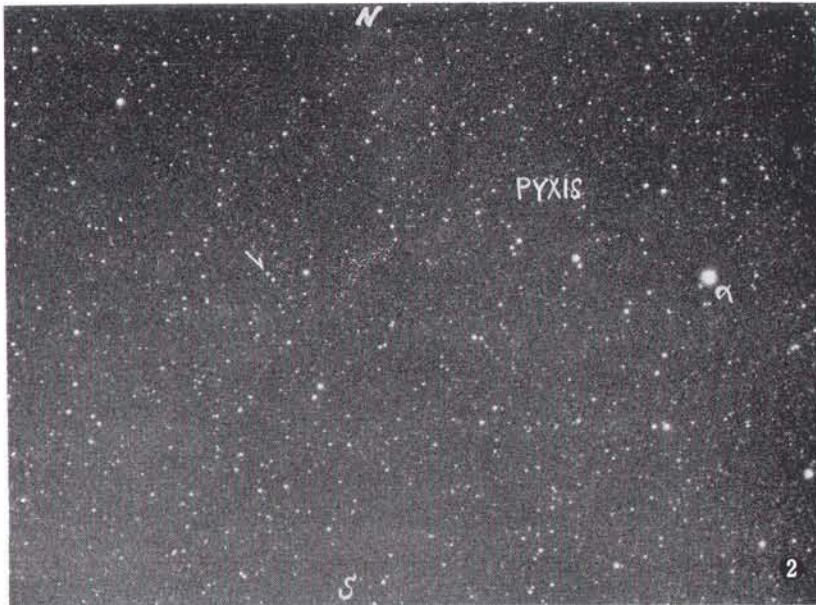


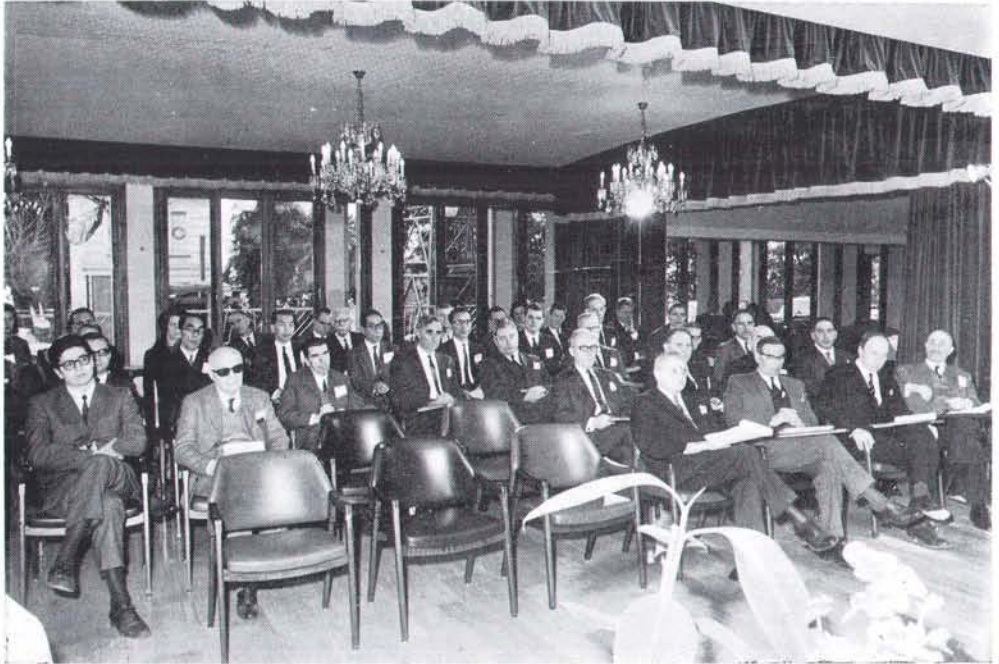
反復新星——らしんばん座 T

この写真は銚子の滝田正俊氏によって撮影された、らしんばん座 T 星 (反復新星 090031) である。用いた機械は 8 cm 屈折赤道儀に同架の星野カメラで、①は Tesser F 4.5, 焦点距離 165 mm, 撮影は 1967 年 2 月 6 日, 22 時 9 分から 34 分まで (J.

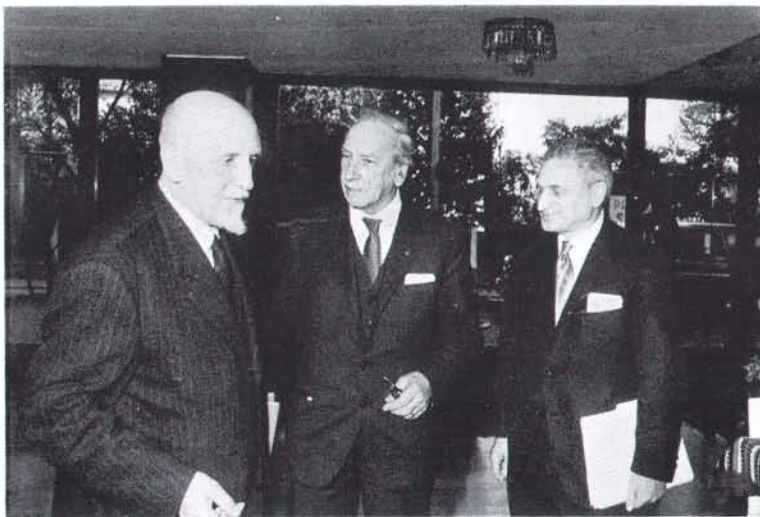
S.T), 星は 7.41 等に写っている。②は Dogmar F 4.5, 焦点距離 195 mm, 撮影は 1967 年 2 月 28 日 21 時 13 分から 38 分まで, (J.S.T.) 等級は 8.15 等。両者とも乾板はオリエンタル SS ハイパーパン, JIS 100°, 現像は EKD 19, 21°C, 10分。



大陸移動・極永年変動のシンポジウム



シンポジウム開会式。最前列左からマルコヴィッツ、サドラー、ガーランド、グッゲンハイム、2列目左より2人目はナポリ天文台長ニコリニ、そのうしろから右へ清水、須川、虎尾、弓の諸氏、虎尾、須川両氏の間にストイコも見える。



左からドーレ（イタリア測地委員長）、ザガー（ミラノ天文台長、シンポジウムの地元側委員長）、マルコヴィッツ（シンポジウムの組織委員長）の諸氏。



[左] マジョーレ湖へのエクスカー
ション。中央はギノー、右は
ミラノ天文台のフレッケンシ
ュタイン。

[下] ミラノ市内エクスカーショ
ン。アイスクリームを買って
いるストイコ夫妻。

